

水道管の耐震化を急がりたい

問 市の水道管は全体で7.25kmある。うち150mm以上の基幹管路は202kmだが現耐震化計画では、平成34年でやっと5割。全体の2割にも満たない状況であるがどうか。

答 収支バランスを取りつつ、耐震化の更なるスピードアップを図っていきたい。

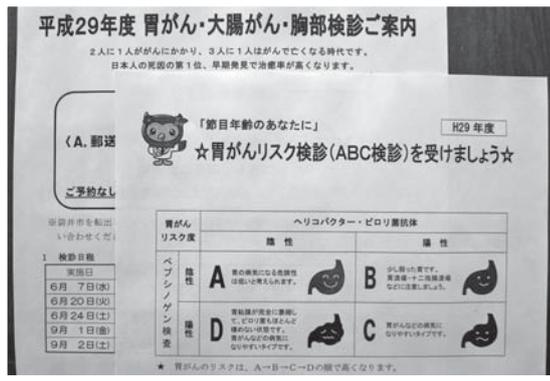
問 本市は、県からの水を日量4万1200m³契約しているが、市の井戸水1万m³も確保しているため、実際使用している日量3万3000m³に対して余分な契約となっている。耐震化推進のためにも契約水量を削減し経費節減を図るべきではないか。

答 余裕分があることを認識している。県に概ね4割程度の水量削減の意向を伝えた。今後、負担軽減を働きかける。

リスク検診で胃がんの撲滅を

問 平成24年に一般質問で提案した胃がんリスク検診は、その後どのような結果になっているか。

答 平成25年から3年間リスク検診（ABC検診）を実施。対象者は1703人中、1348人が受診。うちピロリ菌除菌治療は240人。12名の胃がんを予防できたと推測される。



市のガン健診申込者にリスク検診の案内を送付

議会報告会を開催しました

平成29年2月12日（日）午後7時から袋井市総合センター4階大会議室において第4回議会報告会を開催しました。

今回の報告会では、昨年6月に設置された、公共施設マネジメント、農業活性化の両特別委員会が取り組んできた内容を報告し、参加された皆さまから数々の質問をいただきました。

今後も引き続き、市政及び議会活動に対し、市民の皆さまの御理解を深めていただくため、分かりやすい議会報告会に努めていきます。

| 報告内容 | 参加者 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ●公共施設マネジメント特別委員会の取り組みについて 公共施設の現状、将来更新費用の見込み、公共施設マネジメント推進における課題等 ●農業活性化特別委員会の取り組みについて 本市における茶業（生産、加工、流通、販売）の現状や課題について | <ul style="list-style-type: none"> ●74人 (男性57人、女性17人) (市内70人、市外4人) |

★いただいた質問や回答、アンケート調査の結果については、市議会のホームページ内、【議会報告会】に掲載していますので、ご覧ください。

